

# ケンセツ文化総合研究所



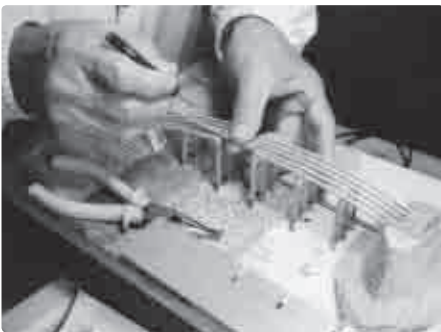
所長の私が  
毎回ジャッジして  
ゆきます！

〈ケンセツ〉×〈郷土愛〉×〈匠の技〉  
＝ 錦帯橋ミニチュア模型作り

**建** 築物・土木構造物を作り、産業・社会生活の基盤を支えている建設業…。当研究所は、その直接的な役割や効用だけでなく、〈ケンセツ〉×〈アート〉、〈ケンセツ〉×〈ファッション〉、〈ケンセツ〉×〈遊び心〉のように、ケンセツと異分野が発展的に融合し、生み出された諸々の産物の総体を「ケンセツ文化」と呼び、それらを研究対象として、広くリサーチ、コレクションしている研究所なのです。

今号の特別企画「錦帯橋・架け替え編」と連動して錦帯橋のミニチュア模型をリサーチします。人生の中で昭和の架け替えでは大工として、平成の架け替えでは工事を請け負い総括主任として、2度も錦帯橋の架け替えに携わられた村中巧さんにインタビューいたしました。実は錦帯橋を忠実に再現する「ミニチュア造形作家」という顔も持っています。1/150スケールの錦帯橋ミニチュア模型（写真 裏表紙と下2枚；高さ8.5cm・橋板の幅3.5cm・一橋の長さ24cm）は、五橋合わせて全長約

140cmと一見大きく感じますが、パーツの中で最も小さなものは1mm以下。1/150スケールは木製品で再現できる限界の縮尺と言えます。その部材選びから徹底して本物にこだわり、平成の架け替えに際し県内外の錦帯橋ファンにオークションにかけられた解体材を使用しています。50年以上の風雪に耐えた欄干部分のヒノキを主素材として、0.1mm単位で製材、総パーツ数は8,677本に及ぶもので、もちろん

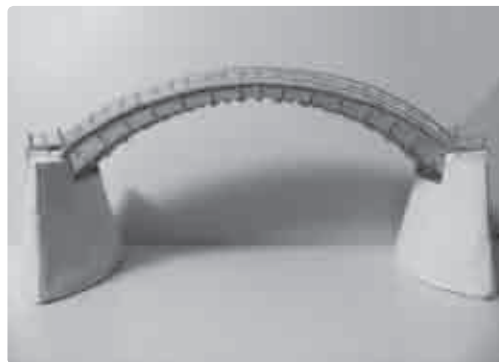


大工としての技巧で錦帯橋を再現



真剣なまなざしで取り組む村中社長

プラスチックなどは一切使用していません。また石造りの橋脚部分は錦帯橋の河原の石を粉末にして使用しています。そして実際の設計図を基に、土台作り・防虫防腐剤注入・木材加工・パース作りなど、緻密な作業と1年近い時間をかけて忠実に再現。そのすべての作業をお1人でなされる村中さんは、2度の架け替えに携われたことへの恩返しとして、持てる大工の技量を生かした錦帯橋模型への挑戦を思いついたのだそうです。平成の架け替え中から試行を続け、2005年6月に試作品を完成させて以来、現在5台目まで製作を続け、3台は山口県庁・岩国市庁・市の錦帯橋資料展示室へと寄贈・展示されています。この「錦帯橋の分身」は美術館や博物館、大きなイベント等へも出張し、架け替え事業が終わっても岩国のPRに貢献しているわけです。



1/88模型キットと完成品。キットは石組み1つに左右半橋ずつの応用仕上げも可能

このたびのリサーチによれば、1/88スケールで自作できる木工模型キット（写真 右2枚；完成品高さ20cm・長さ45cm）があることが確認されています。こちらは「岩国地旅の会」がオリジナルで製作したもので、約400個ある部品を接着材で貼り付け、3～4時間程の作業で一橋分のアーチが完成するというものです。興味のある方は、この模型作りに挑戦してはいかがでしょうか。

先人の叡智が結集した錦帯橋は、存在そのも

のが文化といえる歴史的遺産。その五橋の優美なアーチを精密に再現した模型作りは、まさに初回を飾るにふさわしく、「ケンセツ文化度一級品」として認定するに値するものです。◆

### ケンセツ文化度判定

- ▲精密度 ★★★★★
- ▲文化貢献度 ★★★★★☆
- ▲郷土愛度 ★★★★★
- ▲土木度 ★★★★★☆

リサーチメモ：錦帯橋木工模型キットは錦帯橋最寄りの「橋の駅・展望市場」（Tel0827-43-3630 <http://www.tenboichiba.com/>）で一橋分キット5,700円、石組クラフト2個セット300円を販売。製作指導（事前予約）にも応じているほか、地方発送にも対応。